

令和2年度第2次上尾市図書館サービス計画の進捗状況について

1 図書館サービス計画の背景

上尾市図書館サービス計画は、社会情勢の変化や図書館に対する多様化したニーズに対応するため、図書館法（昭和25年法律第118号）や図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年文部科学省告示第172号）などに基づき、また、上尾市図書館がこれまでに実施してきた実績も踏まえて、平成22年3月に策定されました。

平成28年度からは、第1次で残された課題に加え、新たに生じた課題にも取り組むべく、令和2年度までの5年間の計画期間とする第2次図書館サービス計画が進行し、令和2年度に最終年度を迎えました。つきましては、第2次図書館サービス計画の令和2年度の総括とともに今後の方向性をまとめました。

2 進捗状況の総括

令和2年度末のサービス計画項目全104項目の進捗状況は、以下のとおりです。

進捗状況	評価基準	件数
達成（済）	目標を達成しているもの	8件
達成（継続）	目標に到達も、状態の継続が必要なもの	38件
進行中（一部達成）	目標を部分的に達成しているもの	31件
進行中	目標に向けて着手、実施段階にあるもの	19件
検討中	目標に向け検討段階にあるもの	3件
見直し	目標及び実施内容を変更したもの	5件

3 基本方針ごとの進捗状況

I 生涯学習の拠点としての図書館

サービス計画項目45件のうち、達成（済）6件、達成（継続）14件、進行中（一部達成）11件、進行中14件、検討中0件、見直し0件でした。

達成（済）の6項目は、

「資料組織化」、「貸出」（視聴覚資料）（音楽配信サービスの導入）、「貸出」（視聴覚機材器具）、「紹介状の発行」、「ブックリストの提供」、「図書館だよりの発行」となります。

II 社会・時代の変化に応えられる図書館

サービス計画項目40件のうち、達成（済）2件、達成（継続）15件、進行中（一部達成）16件、進行中3件、検討中は0件、見直し4件でした。

達成（済）の 2 項目は、「団体貸出し」（市内小中学校への貸出し）、「中高生の職業体験の受け入れできる学校の増加」となります。

Ⅲ サービス網を拡充する図書館

サービス計画項目 8 件のうち、達成（済） 0 件、達成（継続） 3 件、進行中（一部達成） 2 件、進行中 2 件、検討中 1 件、見直しは 0 件でした。

達成（継続）の 3 項目は、「国会、県外からの借用」「近隣大学図書館との連携」「市民ニーズに応じた開館時間設定」です。

Ⅳ 市民とともに創る図書館

サービス計画項目 11 件のうち、達成（済） 0 件、達成（継続） 6 件、進行中（一部達成） 2 件、進行中 0 件、検討中 2 件、見直しは 1 件でした。

達成（継続）の 6 項目は、「市民参画」「開かれた協議会」（審議内容などの情報公開）と、「図書館運営・サービス状況の公開」（要覧等の情報公開）「職員研修」「図書館の運営サービス状況の公開」「雑誌スポンサー制度の拡充」となります。

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)
生涯学習の拠点としての図書館	(1)資料の提供 ①収集・整備	資料収集	<ul style="list-style-type: none"> 「収集方針」の適宜改訂 本館・分館(室)それぞれの役割や地域性に応じた資料の整備 計画的な資料収集による蔵書冊数の増加 <p>【平成32年度の数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書冊数 606千冊 図書館資料費 35,986千円 人口一人当たりの図書館資料費 160円 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書冊数 567千冊 図書館資料費 35,047千円 人口一人当たりの図書館資料費 153円 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →収集方針の改訂ポイントを整理する。 →蔵書の適正量と分類バランスを見極める。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書冊数 568千冊 図書館資料費 35,517千円 人口一人当たりの図書館資料費 153円 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →収集方針の改訂ポイントを整理する。 →蔵書の適正量と分類バランスを見極める。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 蔵書冊数 566千冊 図書館資料費 35,517千円 人口一人当たりの図書館資料費 153円 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →人口一人当たりの図書館資料費 150円⇒153円 →第3次サービス計画を進行する中で、実現を目指していく。 	進行中
		資料保存	<ul style="list-style-type: none"> 「除籍基準」の改訂 新図書館開架書架に特別開架資料を含むすべての保存資料収蔵 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →除籍基準の改訂ポイントをリスト化する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →所蔵可能数と保存すべき資料の基準の明確化を図る。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →現行の除籍基準を継続しつつ、適宜変更を加える。 	進行中
		資料組織化	<ul style="list-style-type: none"> NDC10版の採用 書誌データ量が多く、検索性に優れ、また安価なMARCの採用 資料を探しやすい請求記号や図書記号の採用 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たなMARC及び図書記号等の採用を検討。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →新たなMARC及び図書記号等は、現行図書館システムと比較し採用の是非を判断していく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> MARCの採用について複数社で評価を検討した結果、データ量・検索性及び物流との一体で納品までの期間等、他社と比べて優れていると判断した。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →引き続き、現行のシステムを採用する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> NDC10版、現行のTRCMARCを採用する。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →引き続き、NDC10版、現行のTRCMARCを採用する。 	達成(済)
		寄贈	<ul style="list-style-type: none"> 寄贈本の有効活用 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容を継続中。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間現行の対応を継続する。 	達成(継続)
	②貸出	貸出(図書)	<ul style="list-style-type: none"> 人口一人当たりの貸出冊数の増加(数値目標⑨参照) 資料の新規購入・更新による蔵書新鮮度の維持 新規利用者の獲得(数値目標⑩参照) <p>【平成32年度の数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数 1,327千冊 新規登録者数 5,070人 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書の新規受入17,128冊を行った。(蔵書全体の3%) <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数 1,220,545冊 人口1人当たり貸出 5.34冊 新規登録者数 4,066人 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →総タイトル数の増に向け寄贈募集の可能性も整理していく。 →サービスポイントの設置を検討する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書の新規受入18,228冊を行った。(蔵書全体の3%) <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数 1,098,039冊 人口1人当たり貸出 4.79冊 新規登録者数 3,947人 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →貸出冊数減の要因分析と解決策の検討をする。 →総タイトル数の増に向け寄贈募集の可能性も整理していく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書の新規受入17,812冊を行った。(蔵書全体の3%) <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数 813,430冊 人口1人当たり貸出 3.54冊 新規登録者数 3,276人 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館、利用制限もあり減。 →貸出冊数減の要因分析と解決策の検討をする。 	進行中
		貸出(雑誌)	<ul style="list-style-type: none"> 雑誌タイトル数の増加(数値目標⑤参照) <p>【平成32年度の数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雑誌タイトル数 253タイトル 	<p>【実績】</p> <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 雑誌タイトル数 185タイトル <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →最適なタイトル数を整理する。 	<p>【実績】</p> <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 雑誌タイトル数 188タイトル <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →最適なタイトル数を整理するとともに雑誌スポンサー制度の拡大を図っていく。 	<p>【実績】</p> <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 雑誌タイトル数 189タイトル <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →雑誌スポンサーの減などにより減少 198タイトル→189タイトル →電子書籍で雑誌を強化。引き続き雑誌スポンサー制度のPRを図る。 	進行中(一部達成)
		貸出(視聴覚資料)	<ul style="list-style-type: none"> 音楽配信サービスの導入 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容(音楽配信サービス「ナクスミュージックライブラリー」)を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> ログイン回数 1,227回 通算利用時間 2,410時間 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →経過観察を行い、効果を評価していく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容(音楽配信サービス「ナクスミュージックライブラリー」)を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> ログイン回数 1,365回 通算利用時間 3,753時間 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →経過観察を行い、効果を評価していく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施内容(音楽配信サービス「ナクスミュージックライブラリー」)を継続中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> ログイン回数 1,226回 通算利用時間 2,485時間 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →経過観察を行い、効果を評価していく。 	達成(済)
		貸出(視聴覚機材・器具)	<ul style="list-style-type: none"> 評価の高い映像作品など、団体貸出用視聴覚教材の計画的収集 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団体貸出用視聴覚資料を新たに3本購入。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →計画的に購入し、作品の充実を図る。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団体貸出用視聴覚資料を新たに7本購入。モバイルスクリーン購入。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →計画的に購入し、作品の充実を図る。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団体貸出用視聴覚資料を新たに6本購入。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →計画的に購入し、資料の充実を図る。 	達成(済)
		非来館者への貸出	<ul style="list-style-type: none"> 図書館資料の郵送貸出(有料)実施 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宅配サービスについて継続中。郵送貸出は検討のみ。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →郵送貸出(有料)実施における課題を整理する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宅配サービスについて継続中。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →非来館型のサービス、電子書籍の導入を検討する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宅配サービスについて継続中。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →非来館型のサービスの充実のため、電子書籍の導入を予算化。 →分類ごとの購入順位を決める。 	進行中
	③閲覧	閲覧用資料	<ul style="list-style-type: none"> 新聞タイトル数の増加(数値目標⑥参照) <p>【平成32年度の数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞購読数 30紙 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分館(室)の対応について検討を行った。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞購読数 23紙(その他寄贈7紙) <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →たちばな分館、上平公民館図書室の対応を検討する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 分館(室)の対応について検討中。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞購読数 23紙(その他寄贈7紙) <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →たちばな分館、上平公民館図書室の対応を引き続き検討する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度からたちばな分館に1誌排架。 <p>実績値</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞購読数 24紙(その他寄贈7紙) <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →新聞の排架のない上平公民館図書室の対応を引き続き検討する。 	進行中(一部達成)
		閲覧スペース	<ul style="list-style-type: none"> 閲覧スペースの設置・拡充による居心地の良い読書環境を提供できるよう検討 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の利用状況や面積等を考慮し、実施が可能な館(室)について個別に検討を進めた。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →たちばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施し、居心地の良い読書環境を提供する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> たちばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施し、居心地の良い読書環境の整備を行った。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →現在の利用状況や面積等を考慮し、実施が可能な館(室)について個別に検討を進めていく。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> たちばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施し、居心地の良い読書環境の整備を行った。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →第3次図書館サービス計画の基本方針Ⅳ「時代に合わせた環境整備」に基づき、現在の利用状況や面積等を考慮し、実施が可能な館(室)について個別に検討を進めていく。 	達成(継続)
		閲覧用備品	<ul style="list-style-type: none"> 必要性の高い閲覧用備品の分館(室)への導入 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 購入実績なし。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →たちばな分館のレイアウト変更結果を参考に、備品を精査する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> たちばな分館に丸テーブル4台、チェア16脚、ソファテーブル2台、ソファ(1人掛)8脚、ソファ用扇コーナー2脚、回転式木製書架2台購入 原市公民館図書室の照明工事実施 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →たちばな分館のレイアウト変更例を参考に、引き続き備品の更新を検討する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本館の閲覧席の入替えやシートの張替えを行った。 また、1階ロビーのレイアウトを見直し、閲覧スペースを確保した。 <p>【第2次計画の総括及び今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> →分館(室)についても、レイアウトの見直しや備品の更新を検討する。 	達成(継続)

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)
生涯学習を 支える 図書館	③閲覧	・データベースの活用	・必要性の高い有償・無償データベースの整備、図書・雑誌とデジタル情報を兼ね合わせた資料・情報の提供	【実績】 ・「官報情報検索サービス」や「日経テレコム21」外3タイトルのデータベースのほか、音楽配信サービス「ナクソスマュージックライブラリー」を提供した。 実績値 デジタル化資料送信サービス 閲覧回数151回 複写回数532回 【今後の方向性】 ・実績が減少傾向にあり、効果的なPRや利用講座の開催等を検討する。	【実績】 ・「官報情報検索サービス」や「日経テレコム21」外3タイトルのデータベースのほか、音楽配信サービス「ナクソスマュージックライブラリー」を提供した。 実績値 デジタル化資料送信サービス 複写回数102回 【今後の方向性】 ・実績が減少傾向にあり、効果的なPRや利用講座の開催等を検討する。	【実績】 ・「官報情報検索サービス」や「日経テレコム21」外3タイトルのデータベースのほか、音楽配信サービス「ナクソスマュージックライブラリー」を提供した。 実績値 デジタル化資料送信サービス 複写依頼数561回 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →実績は増加傾向であり、今後も効果的なPRを検討する。	達成(継続)
		・予約(市内に所蔵がある資料への予約)	・効率的な方法による予約本取り置き連絡実施 【平成32年度の数値目標】 ・予約件数 209千件	【実績】 ・予約本取り置きの方法について検討した。 実績値 予約件数 213,805件 【今後の方向性】 →効率的な方法について調査を進める。	【実績】 ・予約本取り置き連絡方法は自動メール送信で行っている。その他電話連絡で行っている。 実績値 予約件数 200,400件 【今後の方向性】 →効率的な方法について調査を進める。	【実績】 ・予約本取り置き連絡方法は自動メール送信で行っている。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点等の理由から、6月から電話連絡を行っており好評。 実績値 予約件数 209,699件(うち電話予約 460件) 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →電話予約を行った。 →引き続き、安全で効率的な予約方法について調査を進める。	達成(継続)
	④予約・リクエスト	・リクエスト(購入希望)	・未所蔵資料のホームページからのリクエスト受け付け実施	【実績】 ・ホームページからのリクエスト対応については検討した。 【今後の方向性】 →実施手順を整理する。	【実績】 ・ホームページからのリクエスト対応について検討した。電話リクエストについても検討した。 【今後の方向性】 →実施手順を整理する。	【実績】 ・ホームページからのリクエスト対応について検討した。電話リクエストについても検討した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →電話予約を行った。 →引き続き、安全で効率的な予約方法について調査を進める。	進行中
		・督促	・メールなどの活用による督促業務量と費用の削減	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中 【今後の方向性】 →対応を継続し、貸出期限内の返却についてのPRの充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →引き続き、対応を継続し、貸出期限内の返却についてのPRの充実を図る。	達成(継続)
	⑤複写サービス	・複写サービス	・複写サービス、著作権についての分かりやすい案内の実施 ・職員の著作権知識の向上	【実績】 ・複写サービスについての案内を作成した。 ・著作権研修に参加。研修内容を職員間で共有した。 【今後の方向性】 →引き続き知識の習得と共有化を進める。	【実績】 ・実施内容を継続中 【今後の方向性】 →引き続き知識の習得と共有化を進める。	【実績】 ・実施内容を継続中 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →引き続き知識の習得と共有化を進める。	達成(継続)
		・郵送複写サービス	・郵送複写サービスの情報提供、資料・情報検索に関する職員の知識・技術の向上	【実績】 ・国立国会図書館・大学図書館の利用方法、所蔵資料の郵送複写サービスについて図書館ホームページに掲載している。 【今後の方向性】 →職員の知識・技能向上に向け効果的な手法を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中 【今後の方向性】 →職員の知識・技能向上に向け効果的な手法を検討する。	【実績】 ・要望された学術論文等を、速やかに提供した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →要望された資料を正確に特定できるよう、資料検索技術を高める。	達成(継続)
	⑥電子書籍	・電子書籍の提供	・電子書籍提供の検討	【実績】 ・他市町村の状況調査、各社のサービス比較、見積徴取を行った。 【今後の方向性】 →平成31年1月1日現在、電子書籍を提供しているのは86自治体である。今後も利用者ニーズと他自治体の動向を把握しながら、検討を継続する。	【実績】 ・利用者ニーズや他市町村の状況調査を行った。職員向け説明会とデモンストレーションを行った。 【今後の方向性】 →引き続き、利用者ニーズと他自治体の動向を把握しながら、導入に向けて検討を継続する。	【実績】 ・令和3年度の導入に向け、業者との綿密な打ち合わせを行い、参考見積を徴取した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →参考見積等をもとに設計書を作成し、入札、導入を進める。	進行中
		(1)レファレンスサービス ①当館でのレファレンスサービス	・レファレンスサービスのPR	・資料の所蔵調査、質問・回答サービスなどの周知	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、維持・充実を図る。
	・レファレンスブックの収集と提供		・調べものに役立つレファレンスブックの収集、自然科学系は、データベースを含めて最新の情報検索が可能な資料・情報の整備	【実績】 ・232冊のレファレンスブックを収集した。 【今後の方向性】 →最新の情報の取得に努め、資料を充実していく。	【実績】 ・190冊のレファレンスブックを収集した。 【今後の方向性】 →最新の情報収集に努め資料を充実していく。また配架の工夫を検討する。	【実績】 ・167冊のレファレンスブックを収集した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次計画の重点施策と位置づけ、充実を図る。	進行中
	・多様なレファレンス申し込み		・来館・電話に加え、FAX、ホームページなど多様な方法によるレファレンスサービスの受付	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →目標達成に向け、方策ごとに効果を見極めていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →引き続き継続するとともに、利用者に寄り添える受付方法を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →従来の受付方法を継続し、委託スタッフが受けたレファレンスの把握に努める。	進行中
	・レファレンス協同データベース		・「レファレンス協同データベース」への参加、上尾市に関する事例は同データベースから一般公開	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →継続的に公開できるよう進める。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →継続的に公開できるよう進める。	達成(継続)
	・職員のスキルアップ		・外部研修・館内研修によるレファレンスの知識・技術の向上・共有化	【実績】 ・内部研修の実施、事例の共有等の検討を行った。 【今後の方向性】 →外部研修への職員派遣を行っていく。	【実績】 ・県立図書館主催の研修に参加。 ・司書資格取得のための研修費用を予算計上した。 【今後の方向性】 →外部研修で得た知識を、さらに内部研修により職員間で共有化を図る。	【実績】 ・県立図書館主催の研修に参加。 ・司書資格取得のための研修費用を予算要求した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →内部研修により、職員間での技能の共有化をさらに進める。	達成(継続)
②紹介サービス	・類縁機関の紹介		・類縁機関に関するホームページコンテンツの作成 ・近隣の類縁機関一覧などのリーフレットを作成・提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →リーフレットの作成を進めていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →紹介の方法を多角的に検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →紹介の方法を多角的に検討した。 →ホームページのリンク集を見直し、見やすく検索しやすいホームページ作成をする。	進行中(一部達成)

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)	
生涯学習の拠点としての図書館	生活上の諸課題解決のための図書館	②紹介サービス	・紹介状の発行	・紹介状の利用に関する情報を発信	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →経過観察を行い、効果を評価していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →周知を図り、効果を評価していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →周知を図り、効果を評価していく。	達成(済)
		③読書相談	・展示・特集コーナーの設置	・社会の動きに対応したテーマ展示の実施	【実績】 ・2か月ごとに、健康や芸術、平成等、時期に合わせた展示を行った。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・2か月ごとに、時期に合わせた展示を行った【「平成」はじまり～おわり・新しい時代に・オーストラリア、など】 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・2か月ごとに、時期に合わせた展示を行った【才能キラリタレント本・ステイホームにおすすめ！、など】 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、引き続き維持・充実を図る。	達成(継続)
			・新着情報サービスの提供	・SDIサービスなど利用者への新着図書情報の速やかな提供	【実績】 ・ホームページで視聴覚資料についても新着資料の紹介を行った。 【今後の方向性】 →SDIサービス導入のメリット・デメリットを整理する。	【実績】 ・ホームページでの新着資料の紹介を継続している。 ・SDIサービス導入に伴う費用等の調査を行った。 【今後の方向性】 →SDIサービスについて費用対効果等も考慮し、導入の可否を検討する。	【実績】 ・ホームページでの新着資料の紹介を継続している。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →SDIサービスについて、他市町村の導入実績を調査し、導入の可否を検討する。	進行中(一部達成)
			・情報へのアクセス・活用方法(情報リテラシー)	・資料の使い方・調べ方案内などのパンフレット配布やホームページでの案内などを通じた、利用者の情報リテラシーの向上	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →レファレンスとの連携強化を図っていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →レファレンス業務と連携する。関係資料の購入を積極的に行う。	【実績】 ・実施内容を継続中。 ・Webでの蔵書検索・予約のマニュアルを作成し、配布を行った。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →レファレンス業務と連携する。 →ホームページに外部の調べものに役立つサイトを掲載する。 →利用者にわかりやすい調べものに役立つサイト集をつくる。	進行中(一部達成)
			・ブックリストの提供	・いろいろなテーマのブックリストを、リーフレットやホームページなどから提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ブックリストの多方面展開を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ブックリストの多方面展開を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ブックリストの多方面展開を検討する。	達成(済)
	効果を検討する	・主要テーマの調べ方案内の公開・提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ホームページで、当館所蔵のテーマ別参考図書リストを公開する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →レファレンス業務を強化することが効果的と判断するが、パスファインダーの検討も継続する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →県主催のパスファインダー研修に職員を派遣。効果を職員間で共有。 →レファレンス業務の周知を強化し、より多くの人に利用案内や情報提供を行う。	進行中(一部達成)		
	④課題別支援サービスの提供	・ビジネス支援サービス	・ビジネス支援に関わる資料収集、情報発信 ・商工関連部署や商工会議所と連携し、ビジネスセミナー開催や地元産業等に関する情報発信の実施	【実績】 ・資料収集のひとつとしてビジネス関連資料を収集し、駅前分館を中心に配架することでビジネス支援サービスの充実を図った。 ・引き続き、「レファレンス共同データベース」へのリンクを行った。 【今後の方向性】 →駅前分館の活用を検討。	【実績】 ・資料収集のひとつとしてビジネス関連資料を収集し、駅前分館を中心に配架することでビジネス支援サービスの充実を図った。 ・引き続き、「レファレンス共同データベース」へのリンクを行った。 【今後の方向性】 →ビジネスセミナー開催や地元産業等に関する情報発信の実施を検討。	【実績】 ・資料収集のひとつとしてビジネス関連資料を収集し、駅前分館を中心に配架することでビジネス支援サービスの充実を図った。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →商工関連部署や商工会議所と連携し、ビジネス情報発信のための場の提供を行う。	進行中(一部達成)	
		・法律・医療・健康情報提供サービス	・法律情報、医療・健康情報について十分な資料の収集、最新の資料・情報を提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →県立図書館で行われているサービス活用を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →県立図書館や先行図書館が行っているサービスの提供方法を参考に検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →県立図書館や先行図書館が行っているサービスの提供方法を参考に検討する。 →市の関係部署と連携し、図書館利用者と関係部署のつなぎ役となる。	進行中	
		・子育て支援サービス	・乳幼児とその親を対象にした事業の継続的実施、親同士の情報交換の場の提供 ・子育て支援コーナーを設置・拡充し、同コーナーの周知を進め多様な情報の収集・提供 ・乳幼児の泣き声などを気にせず利用できるようなコーナーの配置、「赤ちゃんタイム」の導入など運営面での配慮	【実績】 ・赤ちゃんおはなし会を月1回実施した。 実績値 参加者366人(平均183組参加) 【今後の方向性】 →乳幼児の泣き声などを気にせず利用できるコーナーの配置や「赤ちゃんタイム」の導入の可能性を検討する。	【実績】 ・赤ちゃんおはなし会を月1回実施した。 実績値 参加者268人(平均134組参加) 【今後の方向性】 →乳幼児の泣き声などを気にせず利用できるコーナーの配置や「赤ちゃんタイム」の導入の可能性を検討する。内部のレイアウトを工夫し乳幼児が利用できるコーナーの設置を検討する。	【実績】 ・赤ちゃんおはなし会を実施した。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため10月～12月のみ実施。) 実績値 参加者100人(平均50組参加) 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →乳幼児の泣き声などを気にせず利用できるコーナーの配置や「赤ちゃんタイム」の導入の可能性を検討する。 →図書館のレイアウトを工夫し乳幼児が利用できるコーナーの設置を検討する。	進行中(一部達成)	
		(1)多様な学習機会の提供	・本館・分館で年間を通して講座や講演会、体験型イベントの開催による参加者数増加(数値目標⑩参照) ・学習機会とその発表の場の提供 【平成32年度の数値目標】 ・一般向け行事参加者数 1,500人	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 図書館行事(図書館まつり)参加者数 673人(延人数) 【今後の方向性】 →学習会とその発表の場の提供について検討していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 ・集会所で催しが無い日は学習室として開放している。 実績値 図書館行事(図書館まつり)参加者数 164人(延人数) 【今後の方向性】 →学習会とその発表の場の提供について検討していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 ・集会所で催しが無い日は学習室として開放している。 実績値 図書館行事(図書館まつり)は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →新しい生活様式を踏まえながら学習機会とその発表の場の提供について検討していく。	進行中(一部達成)	
	・インターネットを活用したサービス・学習機会の提供	・利用者用インターネット端末の増加	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 本館 4台 駅前分館 1台 大石分館 2台 【今後の方向性】 →端末未設置館の取り扱いについて整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 本館 4台 駅前分館 1台 大石分館 2台 【今後の方向性】 →端末未設置館には、上尾市図書館の今後の在り方について(答申)の内容を踏まえ、設置していく方向で検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 本館 4台 駅前分館 1台 大石分館 2台 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次上尾市図書館サービス計画の内容を踏まえ、インターネットを活用したサービス、学習機会が提供できるよりよい環境の整備を進めていく。	進行中		

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況 (令和3.4現在)	
生涯学習の拠点としての図書館	地域の情報拠点としての図書館	①地域資料・情報 ①郷土資料の収集・提供	・郷土資料の収集・保存・提供	・上尾市・埼玉県に関する資料・情報収集	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料除く) 74冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料除く) 40冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料除く) 83冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、第3次サービス計画の中の重点施策と位置づけ維持・充実を図る。	達成(継続)
			・郷土に関するデジタル資料の作成・公開	・上尾市に関する郷土資料の電子資料化及び公開	【実績】 ・実施に必要となる備品等の予算化を行った。 【今後の方向性】 →資料化について実施に向けて着手する。	【実績】 ・実施に必要となる備品等を購入しテストを実施した。 【今後の方向性】 →電子化の方向性を検討するとともに、資料の電子化に着手する。	【実績】 ・実施に必要となる備品等を購入しテストを実施した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →電子化の方向性を検討するとともに、資料の電子化に着手した。 →より効果的な郷土資料の電子化に向けて、資料の電子化の業者委託を検討する。	進行中
		②行政資料の収集・提供	・行政資料の収集・保存・提供	・上尾市や埼玉県が発行した行政資料の収集・提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料) 122冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料) 159冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郷土資料受入冊数(行政資料) 262冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →市民の利便性の高さを考慮して、本館の郷土資料と分館の郷土資料の扱い方を決定する。	達成(継続)
			・地域の団体・グループなどからの情報収集	・地域の団体・グループとの情報交換やそれらの活動に関する資料収集 ・団体やグループの活動や地域情報についてのリーフレット、冊子の配置場所を工夫し、利用者に分かりやすく提供する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →利用者に分かりやすい配置や手法を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →利用者に分かりやすい配架と、資料の形態に合った配置を工夫する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次サービス計画を進行する中で、実現を目指していく。	進行中
		③地域情報の収集・提供	・図書館イメージの確立	・図書館サービスについて周知を進めて、貸出・返却だけでなく、調べもの、学習室利用、イベント参加など、さまざまな目的の図書館利用者の増加を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →たばな分館の事例を検証し、横展開を図る。SNS等も活用する。	【実績】 ・市民アンケート調査を実施(3,000人、18歳以上抽出)し、市民ニーズとして「身近にある」「気軽に立ち寄れる」「居心地の良い空間」のキーワード抽出した。 【今後の方向性】 →次期サービス計画等にこのイメージを取り込んでいく。	【実績】 ・「第3次上尾市図書館サービス計画」を策定し、4つの基本方針を掲げ、その中で「気軽に立ち寄れる」「居心地のよい空間」「身近にある」図書館を将来進むべき方向性のイメージとして明記した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次サービス計画を進行する中で、目指すべき姿の実現を目指していく。	進行中(一部達成)
			・図書館サービス・イベントの周知	・図書館ホームページやSNSからの図書館サービスやイベントについて情報発信 ・地域との連携による図書館イベントの効果的なPRの実施	【実績】 ・図書館ホームページやSNSで図書館サービス等について情報発信。 【今後の方向性】 →市民アンケート結果を参考に効果的な対応を検討する。	【実績】 ・図書館ホームページやSNSで図書館サービス等について情報発信。 【今後の方向性】 →市民アンケートの結果を基に、効果的な対応を検討する。	【実績】 ・図書館ホームページやSNSで図書館サービス等について情報発信。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次サービス計画を進行する中で、実現を目指していく。	進行中
		(2)図書館からの情報発信 ①広報活動の充実	・図書館だよりなどの発行	・「みんなの図書館」「こどもしつだより」「Next Generation」などバックナンバーを含めてホームページに掲載	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →経過観察を行い、効果を評価していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →経過観察を行い、効果を評価していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →引き続き、実施内容を継続しその効果を評価する。	達成(済)
			・ホームページのコンテンツ	・図書館サービスのホームページからの積極的な情報発信 【平成32年度の数値目標】 ホームページアクセス数 301千件	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 ホームページアクセス数 199千件 【今後の方向性】 →ホームページアクセス数の増加策を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 ホームページアクセス数 235千件 【今後の方向性】 →ホームページアクセス数の増加策を検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 ホームページアクセス数 257千件 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →上尾市電子図書館の利用を促すとともに、アクセス数の増加策を検討する。	進行中
		②ホームページからの情報提供	・有用なサイトなどのリンク集の作成・公開	・内容の充実したリンク集を掲載	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →他市の実態を調査し、内容の充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →他市の実態を調査し、内容の充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →利用者のニーズを把握、また他市の実態を調査し、内容の充実を図る。	進行中(一部達成)
			・「居場所」としての図書館づくり	・退職後の「居場所」として、読書やライフワークの調査研究などが快適にできる空間の提供	【実績】 ・新図書館複合施設設計画が見直しになり、次期計画での立案に向けて準備を進めた。 【今後の方向性】 →現在の利用状況や面積等を考慮し、実施が可能な館(室)については、個別に検討を進める。 →たばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施し、様々な利用者を想定した居場所を提供する。	【実績】 ・たばな分館のレイアウト変更を実施し、サードプレイスとしてのモデルづくりを行った。 【今後の方向性】 →次期サービス計画等の策定に当たり、この成果を反映させていく。 →他館(室)においてもスペース活用を検討・実施していく。	【実績】 ・本館1階のレイアウトを変更し、資料等を快適に閲覧できるスペースを作成した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次図書館サービス計画等に基づき、これまでの成果を反映させていく。 →他館(室)においてもスペース活用を検討・実施していく。	進行中(一部達成)
社会・時代の変化に応えられる図書館	高齢社会における図書館づくり	・交流の場の提供	・新図書館で市民の交流の場となる環境づくりを検討を提供	【実績】 ・新図書館複合施設設計画が見直しになり、次期計画での立案に向けて準備を進めた。 【今後の方向性】 →現在の利用状況や面積等を考慮し、実施が可能な館(室)については、個別に検討を進める。 →たばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施し、様々な利用者を想定した居場所を提供する。	【実績】 ・たばな分館のレイアウト変更を実施し、サードプレイスとしてのモデルづくりを行った。 【今後の方向性】 →次期サービス計画等の策定に当たり、この成果を反映させていく。 →他館(室)においてもスペース活用を検討・実施していく。	【実績】 ・本館1階のレイアウトを変更し、資料等を快適に閲覧できるスペースを作成した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次図書館サービス計画等に基づき、これまでの成果を反映させていく。 →他館(室)においてもスペース活用を検討・実施していく。	進行中(一部達成)	
		・経験を生かせる場の提供	・新図書館で経験を活かせるしくみづくりを検討生かせる場を提供	【実績】 ・新図書館複合施設設計画が見直しになり、次期計画での立案に向けて準備を進めた。 【今後の方向性】 →新図書館複合施設設計画が見直しになり、次期計画での立案に向けて準備を進める。	【実績】 ・図書館協議会へ「上尾市図書館の今後の在り方について」諮問を行い、審議の中で市民の学びと活動の支援について議論がなされた。 【今後の方向性】 →次期サービス計画の策定に当たり、答申内容を反映させていく。	【実績】 ・図書館協議会での議論を踏まえ、市民の学びと活動の支援を行えるよう、第3次図書館サービス計画の基本方針として掲げた。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次図書館サービス計画に基づき、実現に向け引き続き取り組んでいく。	進行中	

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況 (令和3.4現在)	
社会・時代の変化に 応えられる図書館	高齢社会 における 図書館	(2)シニア サービスの 提供	・シニアを対象にした資料・情報の収集・提供	・一部分館(室)へのシニア向け資料・情報コーナーの設置 ・福祉部局や保健部局と連携した、保健・医療・年金などの関係機関の発行する冊子・パンフレットなどの収集・提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →本館及び大石分館のセカンドライフコーナーの充実を図る。 →他部署との連携し、関係機関の冊子・パンフレットの収集・提供を強化する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →本館及び大石分館のセカンドライフコーナーの充実を図る。 →他部署との連携し、関係機関の冊子・パンフレットの収集・提供を強化する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →本館及び大石分館のセカンドライフコーナーの充実を図る。 →他部署との連携し、関係機関の冊子・パンフレットの収集・提供を強化する。	達成(継続)
			・利用を支援する機器・設備	・ユニバーサルデザインに基づくOPACの設置	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →たちばな分館リニューアルに伴い、館内検索機(OPAC)内の排架図の修正を行う。	【実績】 ・機器を更新したが、誰もが使いやすい機能のOPACになっていない。 (たちばな分館・原市民館図書室のリニューアルに伴い、館内検索機(OPAC)内の排架図を修正 【今後の方向性】 →引き続き、利用者に寄り添った改善を行っていく。	【実績】 実施に至っていない 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →機器の次期更新に向け、検討を継続する。	見直し
			・「大人向け映画会」や「お話し会」などのイベントの開催	・バリアフリー映画会の実施 ・読書会などシニア向けイベントの実施	【実績】 ・土曜映画会、大人のためのおはなし会を開催した。 実績値 土曜映画会 3回 大人のためのお話し会 1回 【今後の方向性】 →バリアフリー映画会を継続的に実施する方法を検討する。	【実績】 ・土曜映画会、バリアフリー映画会を開催した。 実績値 土曜映画会 2回 バリアフリー映画会 1回 ※大人のためのおはなし会は実施予定だったが、新型コロナウイルスにより中止。	【実績】 ・土曜映画会、バリアフリー映画会、大人のためのおはなし会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →事業を継続し、新しい生活様式を踏まえた事業展開を行う。	達成(継続)
社会・時代の変化に 応えられる図書館	少子化社会 における 図書館	①図書館 でサー ビス ア。乳幼 児サー ビス・児童 サービス	・図書館資料の充実	・基本図書や調べものに必要な知識の本、利用者からの需要が多い読み物などを備えた、利用者の要望に合致する魅力ある蔵書の整備	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →基本図書や調べもの学習の資料については、雑誌「学校図書館」を参考に収集する。 →利用者から需要が多い読み物などについては、ブックフェアに参加し、直接本を見て、資料を収集する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →基本図書や調べもの学習の資料については、雑誌「学校図書館」を参考に収集する。 →基本図書の収集に加え、利用者の要求の把握や、リクエストを参考とし、充実した資料を収集する。またに多くの児童書が揃えられ、直接手に取って見ることができるブックフェアに参加し、内容を確認したうえで資料を収集している。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →基本図書や調べもの学習の資料については、雑誌「学校図書館」を参考に収集する。 →基本図書の収集に加え、利用者の要求の把握や、リクエストを参考とし、充実した資料を収集した。 →県主催児童サービス研究会での「新刊の展示」や「ブックフェア」に参加し、内容を確認したうえで資料を収集した。 →第3次サービス計画を進行する中で、より充実を図る。	達成(継続)
			施設・設備	・お話し会などの催しに良好な環境を整備 ・授乳、おむつ替えなどに良好な環境を整備	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ハード面の参考となる資料調査を行う。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →施設改修における課題とするが、工夫により環境が整備できるよう検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →施設改修における課題とするが、当面はレイアウト変更や備品・ポップなどの工夫を中心とした環境整備を進める。	進行中(一部達成)
社会・時代の変化に 応えられる図書館	少子化社会 における 図書館	1)子どもの 読書 活動の 推進 ①図書館 でサー ビス ア。乳幼 児サー ビス・児童 サービス	・子どもが図書館に来るきっかけになる事業の充実	・全館でのおはなし会、えほんの時間を定着させ、開催回数の増加 ・本や図書館に興味や親しみをもってもらうための企画の実施 【平成32年度の数値目標】 ・子ども向け行事参加者数 4,430人	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 おはなし会 280回 1,803人 あかちゃんおはなし会 11回 366人 絵本の時間 103回 724人 【今後の方向性】 →参加者の増加策を検討し、実施していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 おはなし会 204回 1,444人 あかちゃんおはなし会 9回 268人 絵本の時間 88回 537人 【今後の方向性】 →参加者の増加策を検討し、実施していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 あかちゃんおはなし会 3回 100人 絵本の時間 3回 33人 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おはなし会は中止。赤ちゃんおはなし会、絵本の時間は10～12月のみ開催。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →事業を継続し、新しい生活様式を踏まえた事業展開を行う。	達成(継続)
			・ブックスタート事業	・配布率を100%にする。乳幼児期から、絵本を通しての親子のふれあいの定着に努める。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 配布人数 1,481人(4か月検診参加者全員) 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 配布人数 1,374人(4か月検診参加者全員) 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、読み聞かせは行わず、絵本の配布のみ実施。 実績値 配布人数 1,521人(4か月検診参加者全員) 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →新しい生活様式を踏まえながら引き続き事業の維持・充実を図る。	達成(継続)
			・セカンドブックスタート事業	・読書パスポートの小学校の授業や読書への活用、子どもの読書の推進 ・読書パスポートを核にした「家庭・地域・学校」の連携強化	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 読書パスポートコンクール参加 市内全22小学校 教育長名表彰者 138人 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 読書パスポートコンクール参加 市内全22小学校 教育長名表彰者 140人 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 読書パスポートコンクール参加 市内全22小学校 教育長名表彰者 139人 【今後の方向性】 →事業を継続し、新しい生活様式を踏まえた事業展開を行う。	達成(継続)
			・年齢層に合わせた絵本図書リストの作成	・リストの作成、配布と同時に、ホームページ上に掲載されたリストから検索・予約システムの整備 ・本選びの参考になる児童書情報の発信 ・市民が図書リストをもとに子どもの成長にあった本選びができる環境の整備	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 こどもしつだより発行 4回 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 こどもしつだより発行 4回 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 こどもしつだより発行 3回 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →事業を継続し、新しい生活様式を踏まえた事業展開を行う。	達成(継続)
			・団体貸出	・周知を図り、保育所、学童、児童文庫などの利用増につなげる	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 貸出数 延べ33校 526冊 【今後の方向性】 →活用方法の理解を深められるような周知を心がけていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 貸出数 延べ20校 398冊 【今後の方向性】 →活用方法の理解を深められるような周知を心がけていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 貸出数 延べ9校 303冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →日々の保育の時間や学校の授業で活用してもらえるように周知を図り、成果を評価する。	達成(済)

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)
社会・時代の変化に 応えられる図書館	1) 子どもの読書活動の推進 ① 図書館でサービス	・図書館の利用に障害のある子供へのサービス	・児童・生徒・保護者の求めに応じて音声デジタイズ資料などの提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 蔵書数 96冊 【今後の方向性】 →音声デジタイズ資料についての対応を整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 蔵書数 98冊 【今後の方向性】 →音声デジタイズ資料についての対応を整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 蔵書数 102冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →音声デジタイズ資料についての対応を整理する。 →障害を持つ子供の利用に配慮した電子書籍の購入を検討する。	進行中(一部達成)
		ア. 乳幼児サービス・児童サービス	・学校支援	・市内の小中学校の利用の増加	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 延べ 16校 【今後の方向性】 →利用校の増加に向けて実施可能な手法を整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 延べ 12校 【今後の方向性】 →利用校の増加に向けて実施可能な手法を整理する。	【実績】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しなかった。 実績値 延べ 12校 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →事業を継続し、新しい生活様式を踏まえた事業展開を行う。
	イ. 青少年(Y.Y)サービス	・図書館資料の充実と青少年(Y.Y)コーナーの充実	・青少年世代のための本、雑誌、新聞、パンフレットなどの収集・提供 ・青少年世代の意見やアイデアを様々な形で取り入れたパスファインダー・ブックリストの提供 ・高額な資料の計画的収集	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 青少年蔵書数 14,360冊 【今後の方向性】 →パスファインダーブックリストについて検討を進める。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 青少年蔵書数 13,850冊 【今後の方向性】 →YA世代へのレファレンスを強化して対応するとともに、パスファインダーブックリストの提供も検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 青少年蔵書数 14,065冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →紙媒体の資料を収集するほか、電子書籍によるライトノベル、マンガ資料の収集についても検討する。	進行中(一部達成)
		・中高生の職業体験の受入れ	・受入れできる学校数の増加	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 社会体験事業の受入 2回 6名 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 ・中学校の社会体験事業の受入(3校7名)を実施した。 ・社会体験事業の受入 希望なし 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 ・中学校の社会体験事業の受入実施なし。 ・社会体験事業の受入 希望なし 【今後の方向性】 →新しい生活様式を踏まえて対応を継続し、安全な受入を行う。	達成(済)
		・図書館広報紙などの共同作成	・イラスト・本の感想・おすすめ本の投稿など利用者と協力した広報紙の作成	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →中高生と協力した情報誌作成の実施に向け課題等を整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →中高生と協力した情報誌作成の実施に向け課題等を整理する。	【実績】 「誰かに伝えてみませんか？家族へ手紙でつたえよう私の読書」を子どもの読書活動支援センターツイッターで公開し、中高生おすすめの本を紹介した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →新しい生活様式に配慮をし、より効果的で安全性の高い協力を行う。	進行中(一部達成)
		・青少年向けイベントの開催	・ブックトークなどを通じて、図書館に対する青少年世代の認知度を向上 ・自分のできる形で図書館と関わる青少年世代の増加を図り、図書館と青少年世代の可能性を向上	【実績】 ・検討のみ。 【今後の方向性】 →ブックトークの実施について課題を整理する。 →青少年世代の増加について先行事例を調査する。	【実績】 ・検討のみ。 【今後の方向性】 →ブックトークは子どもの読書支援センター事業と合わせて実施を検討する。	【実績】 ・子供の読書活動支援センターと協力して「誰かに伝えてみませんか？家族へ手紙でつたえよう私の読書」を実施した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →ブックトークなどは子どもの読書支援センター事業と合わせて実施を検討する。	進行中(一部達成)
		②子どもの読書活動支援センター	・関連部署・学校・地域との連携	・各連絡会を開催し、問題点を解決	子どもの読書活動支援センターに関する項目は「 <u>第2次子どもの読書プラン 平成30年度実施状況</u> 」参照	子どもの読書活動支援センターに関する項目は「 <u>第2次子どもの読書プラン 令和元年度実施状況</u> 」参照	子どもの読書活動支援センターに関する項目は「 <u>第2次子どもの読書プラン 令和2年度実施状況</u> 」参照
	ア. 家庭・地域・学校の連携コーディネート	・読書推進のための調査・研究	・上尾市の子どもの読書傾向について、家庭・地域・学校が把握し、読書推進の指針として活用できるよう、調査・研究結果を公開	達成(継続)			
		・家庭・地域・学校への情報発信	・広報・フェイスブック・ツイッターの読者の増加	達成(継続)			
	イ. 家庭への支援	・子どもを取りまく大人への事業	・講座や講演会の内容をもとに、さらに子どもの読書活動の推進	達成(継続)			
		・子どもを本好きにするための児童・青少年向けの事業	・小・中学校で、読み聞かせや読書活動推進事業を実施	達成(継続)			
	ウ. 地域への支援	・出張おはなし会	・出張おはなし会に多くの子どもたちが参加し、その場で本を借りられるシステムの整備 ・借りた本を返すために図書館に来館することをきっかけとした、図書館を利用する子供たちの増加	進行中(一部達成)			
		・ボランティアの育成・支援	・さまざまなジャンルの読み聞かせボランティアが活発に活動できるような仕組みづくり ・ボランティア連絡会の開催による、相互の交流や意見交換の実施。	進行中(一部達成)			
	エ. 学校への支援	・小中学校向け図書セットの貸出し	・図書館の本が学校図書館で有効に使われ、多くの子どもたちが図書館の豊富で魅力ある資料にふれられるような環境の整備	達成(継続)			
		・小学校授業・朝読書などでの読書推進	・学校での読み聞かせボランティアによるおはなし会の活発な開催	達成(継続)			
		・学校応援団読み聞かせ初心者講座	・学校応援団などのレベルアップを図り、児童がさらに読み聞かせを楽しめるような講座の実施	達成(継続)			

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)		
社会・時代の変化に応えられる図書館	多様な利用者ニーズに応える図書館	(1) 図書館の利用に障害のある人へのサービス ① 図書館資料	情報発信	・障害者サービスや、収集・作成した障害者用資料について情報の発信と周知	【実績】 ・「やまびこジャーナル」でサービスの周知を行った。 【今後の方向性】 →ホームページや館内掲示、「障害者相談支援のしおり」等でサービスのPRを行っていく。 →「みんなの図書館」に、音訳活動についての記事を掲載し、対面朗読サービスの紹介を行っていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →ホームページや館内掲示、「障害者相談支援のしおり」等でサービスのPRを行っていく。 →「みんなの図書館」に、音訳活動についての記事を掲載し、対面朗読サービスの紹介を行っていく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →ホームページや館内掲示でサービスのPRを行っていく。 →「みんなの図書館」に、音訳活動についての記事を掲載し、新しい生活様式を踏まえた対面朗読サービスの紹介を行っていく。	進行中(一部達成)	
			・サービス対象者の拡大	・録音資料の来館及び宅配などによる貸出	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郵送 14人 1,153点 宅配 1人 46点 録音図書貸出数 1,199点 宅配図書貸出数 211点 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郵送 12人 558点 宅配 1人 2点 録音図書貸出数 560点 宅配図書貸出数 207点 【今後の方向性】 →対応を継続し、電子書籍の導入に向け検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 郵送 9人 427点 録音図書貸出数 427点 宅配図書貸出数 145点 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →障害を持つ人の利用に配慮した電子書籍の購入を検討する。	達成(継続)	
		② 図書館サービス	・障害の特性に合わせた資料サービス提供	・他館からの借受や収集により障害児・者用資料を提供 ・「対面朗読サービス」の定着 ・初級及び中級音訳者養成講座を数年の間隔をあけて実施し音訳者養成の継続 ・年3タイトルを目標に図書館協力員による録音資料の制作 ・コミュニケーション・ツールなどを用いてコミュニケーションに障害のある人や日本語を母語としない人とのカウンターでの意思疎通の向上	【実績】 ・対面朗読サービスを実施した。 ・デジター資料を作成した。 実績値 対面朗読サービス回数 78回(実利用2人) デジター資料作成数 1点 【今後の方向性】 →コミュニケーション障害への対応について整理する。	【実績】 ・対面朗読サービスを実施した。 ・デジター資料を作成した。 実績値 対面朗読サービス回数 70回(実利用2人) デジター資料作成数 1点 【今後の方向性】 →コミュニケーションに支障のある人との意思疎通を図るため研修等に参加していく。	【実績】 ・デジター資料を作成した。 ・対面朗読サービスは新型コロナウイルスにより実施しなかった。 実績値 デジター資料作成数 1点 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →コミュニケーションに支障のある人との意思疎通を図るため研修等に参加し、研修成果を他の職員と共有する。	進行中(一部達成)	
			・読み書き支援サービス	・読み書き支援サービスについて、図書館の業務としての方針を決定	【実績】 ・平成29年度に方針決定済み。 【今後の方向性】 →他の支援サービスについては引き続き検討していく。	【実績】 ・平成29年度に方針決定済み。 【今後の方向性】 →福祉サービスにゆだねる。	【実績】 ・平成29年度に方針決定済み。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →福祉サービスにゆだねる。	見直し	
		② 図書館サービス	・来館できない人へのサービス	・宅配サービスの拡大 ・ゆうパック・ゆうメール(着払い)による有料郵送サービスの実施	【実績】 ・宅配貸出を実施。 実績値 貸出数 8人 229タイトル 【今後の方向性】 →対象拡大と有料郵送サービスについて実施の是非を整理する。	【実績】 ・宅配貸出を実施。 実績値 貸出数 7人 215タイトル 【今後の方向性】 →対応を継続し、電子書籍導入など別の方法で検討する。	【実績】 ・宅配貸出を実施。 実績値 貸出数 7人 145タイトル 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、電子書籍導入など他の方法での対応を検討する。	進行中(一部達成)	
		③ 施設サービス	・団体貸出	・高齢者施設などへの団体貸出と図書館ボランティアによる読み聞かせなどの施設サービスの実施	【実績】 ・施設への定期配達サービスは職員数の問題から終了し、施設からのリクエストに合わせて資料を選び、最寄りの図書館で貸出を行えるように見直しを行った。 【今後の方向性】 →計画期間での状況把握に努める。	【今後の方向性】 →個人貸出しで対応する。	【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →個人貸出しで対応する。 →電子書籍を積極的に紹介する。	見直し	
			・リクエストサービス	・施設入所者の求めに応じて視聴覚資料を含む図書館資料を提供	【実績】 ・市内リハビリ施設入所者の求めに応じて、宅配サービスの利用認定を行った。(1件) 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・市内リハビリ施設入所者の求めに応じて、宅配サービスの利用認定を行った。(1件) 【今後の方向性】 →個人貸出しで対応する。	【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →個人貸出しで対応する。 →電子書籍を積極的に紹介する。	見直し	
		④ 多文化サービス	・多言語資料の収集・提供	・多言語の資料数の計画的な増加	【実績】 実績値 児童・青少年向けの主に英語資料蔵書冊数 926冊 【今後の方向性】 →バランスに配慮した資料収集に努める。	【実績】 実績値 →市内外国籍住民人口の国籍を調べた。 【今後の方向性】 →外国籍市民の求める資料収集に努めるとともに電子書籍導入を検討する。	【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →外国語で書かれた電子書籍購入を検討する。	進行中	
			・子どもへのサービス	・英語を中心に外国語の児童書収集の検討	【実績】 実績値 児童・青少年向けの主に英語資料蔵書冊数 926冊 【今後の方向性】 →バランスに配慮した資料収集に努める。	【実績】 実績値 児童・青少年向けの主に英語資料蔵書冊数 927冊 【今後の方向性】 →バランスに配慮した資料収集に努める。	【実績】 実績値 児童・青少年向けの主に英語資料蔵書冊数 956冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →バランスに配慮した資料収集に努める。 →電子書籍購入を検討する。	進行中(一部達成)	
			・生活情報の提供	・上尾市や埼玉県に関する多言語情報を提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し引き続き維持・充実を図る。	進行中	
			・利用案内	・4か国語の利用案内を通常の利用案内に合わせて、適宜に更新 ・ホームページ、OPACの多言語対応(英語・中国語・韓国語など)	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →OPACの多言語対応について整理、判断していく。	【実績】 ・実施内容を継続中。 ・OPACについて検討した結果、導入費用及び導入までに要する期間が長期に渡ることが判明。 【今後の方向性】 →OPACの多言語対応については、改めて導入の可否を含めて検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →OPACの多言語対応については、第3次計画を進行する上で、改めて導入の可否を含めて検討する。	進行中(一部達成)	
		サービス網を拡充する図書館	本館、分館、公民館図書室	本館	・本館・分館(室)の現状を踏まえ、課題の解消とサービスの拡充を検討 ・新図書館を建設し、本館機能を移転して、開架書架の拡充や閲覧席の充実、身体の不自由な人、乳幼児連れの人など、多くの方が利用しやすい施設づくりを推進 ・現本館の移転後については、上尾地区の図書館機能が低下するため、何らかの機能補完を実施	【実績】 ・新図書館複合施設計画が見直しになり、次期計画での立案に向けて検討した。 【今後の方向性】 →今後の計画の基礎資料とするため、無作為抽出による市民3,000人を対象にした図書館アンケートを実施し、今後の図書館本館・分館(室)の在り方を検討する。	【実績】 ・図書館協議会へ「上尾市図書館の今後の在り方について」諮問を行った。 【今後の方向性】 →次期サービス計画の策定に当たり、答申内容を反映させていく。	【実績】 ・第3次計画を策定し、この中で施設の改修等に関する方向性を示した。 ・コロナ禍において、レイアウトの工夫により空間の有効利用を図った。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →新図書館見直しを前提として、課題の整理を行うことができた。 →第3次計画を進行する中で、実現を目指していく。	進行中(一部達成)

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況(令和3.4現在)	
サービス網を拡充する図書館	本館、分館、公民館図書室	・分館の現状と課題	・分館(室)の改修による、施設の長寿化とバリアフリー化の実施 ・新刊資料提供方法の工夫などにより、魅力ある書架を提供	【実績】 ・各館の現状把握に努め検討した結果、瓦葺分館屋根の改修を行った。 【今後の方向性】 →たちばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施予定。 →図書館本館・分館(室)の在り方について検討を進める。	【実績】 ・たちばな分館のレイアウト変更に伴うリニューアル工事を実施。原市公民館図書室の照明改修工事を実施。 【今後の方向性】 →図書館本館・分館(室)の在り方について、引き続き検討を進める。 →引き続き、魅力ある蔵書構成となるよう努める。	【実績】 ・第3次計画を策定し、この中で施設の改修等に関する方向性を示した。 ・大石分館の照明設備を増強した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →分館数が多いため、ハードへの投資では効果が限定的であった。 →第3次計画を進行する中で、実現を目指していく。	進行中(一部達成)	
		・県内の公共図書館などとの相互貸借	・相互貸借制度の周知を図り、未所蔵資料のリクエスト及び提供数を増加する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 相互貸借借受資料点数 4,962点 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 相互貸借借受資料点数 4,380点 【今後の方向性】 →対応を継続し、引き続き計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 相互貸借借受資料点数 3,577点 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、第3次図書館サービス計画でも維持・充実を図る。	進行中	
		(1)相互貸借 ・国会・県外からの借用	・サービスの周知を進めて利用者への浸透を推進 ・国会図書館の「デジタル化資料送信サービス」の提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 デジタル化送信資料サービス印刷数 151枚 県外借用依頼冊数 17冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 デジタル化送信資料サービス印刷数 102枚 県外借用依頼冊数 2冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、引き続き計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 デジタル化送信資料サービス印刷数 561枚 県外借用依頼冊数 7冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、第3次図書館サービス計画でも維持・充実を図る。	達成(継続)	
	図書館ネットワークの拡充	・近隣大学図書館との連携	・大学図書館との相互利用協定による、利用者が求める専門資料の提供	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 借受冊数 5冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 借受冊数 9冊 【今後の方向性】 →対応を継続し、PRの強化に努め、引き続き計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 実績値 借受冊数 18冊 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、PRの強化に努め、第3次上尾市図書館サービス計画でも維持・充実を図る。	達成(継続)	
		(2)広域利用 ・広域利用	・利用状況を把握し、広域利用拡大を検討	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →広域利用の拡大の有効性と対応の是非について整理する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →広域利用拡大のメリットとデメリットについて整理する。	【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →現段階の広域利用で十分な効果があると考える。	検討中	
		(3)サービスポイントの設置 ・サービスポイント	・既存の公共施設窓口を活用した、予約本の受取りと資料返却サービスの実施について検討する。 ・ニューシャトル線の駅などへのブックポストの設置について検討する。	【実績】 ・他市町村のサービスポイント設置状況を調査し、費用対効果や課題等を検討した。 ・ニューシャトル線の駅などへのブックポストの設置について、立地条件や需要予測を調査し、費用対効果を検討した。 【今後の方向性】 →市内ショッピングモールへのサービスポイントの設置について、検討を進める。	【実績】 ・ショッピングモールへのサービスポイントの設置について、費用対効果や課題を検討した。 【今後の方向性】 →引き続きサービスポイントの設置について検討を進める。	【実績】 ・図書館網を可能な限り維持し、各地域の利用者にとって利便性の高いものとするよう検討を行った。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →引き続きサービスポイントの設置について検討を進める。	進行中	
	図書館ネットワークの拡充	(4)開館日及び開館時間の効果的な設定 ・開館日・開館時間	・市民ニーズに応じた開館日・開館時間を設定	【実績】 ・平成31年度から、平方分館及びたちばな分館、並びに3箇所の公民館図書室の火曜日から金曜日の開館時間を午後1時30分から午前10時に変更することとした。 【今後の方向性】 →平成31年度の変更の着実な実施。 →本館の開館日・開館時間の効果的設定については、各種アンケートで利用者の意向を聴取するとともに検討を継続する。	【実績】 ・平方分館及びたちばな分館、並びに3箇所の公民館図書室の火曜日から金曜日の開館時間を午後1時30分から午前10時に変更した。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。	達成(継続)	
	市民とともに創る図書館	市民との連携、市民との協働	(1)市民参画と協働 ・市民参画	・ホームページ、図書館へのひと言、適宜に実施する利用者アンケートなどから利用者・市民の意見を募集して、それらに対する図書館からの回答を含めて公表	【実績】 ・「図書館へのひとこと」の対応を行った。 実績値 年間要望等件数 76件 回答数 76件(改善事例25件、参考意見 46件) 受付館 本館61件(メール含む)、駅前4件、大石4件、瓦葺2件、平方1件、たちばな1件、上平1件、原市1件、大谷1件 【今後の方向性】 →「図書館へのひとこと」は、館内掲示を四半期程度を目安に行う。 →利用者アンケートを実施に向け中身を検討していく。	【実績】 ・「図書館へのひとこと」「お問い合わせメール」の対応を行った。市民アンケート調査を実施した。 実績値 年間要望等件数 77件 回答数 77件(改善事例 37件、その他 12件、参考意見 28件) 受付館 本館64件(メール含む)、駅前3件、大石3件、瓦葺4件、平方0件、たちばな1件、上平0件、原市1件、大谷1件 【今後の方向性】 →「図書館へのひとこと」の館内掲示を実施する。 →館内等での利用者アンケートの実施を進める。	【実績】 ・「図書館へのひとこと」「お問い合わせメール」の対応を行った。市民アンケート調査を実施した。 実績値 年間要望等件数 71件 回答数 71件(提案 6件、要望 11件、苦情 17件、質問 29件、その他4件) 受付館 本館65件(メール含む)、駅前1件、大石1件、瓦葺1件、平方0件、たちばな1件、上平1件、原市1件、大谷0件 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →市民意見の募集という点では、全市民的アンケートの実施など、これまでと異なる手法を実現できた。 →館内等での利用者アンケートの実施を進める。	達成(継続)
			・市民協働	・ボランティアルームの設置によるボランティアの会議、作業スペースの確保 ・地域で活動するボランティアや市民団体との連携強化	【実績】 ・図書館ボランティア、読み聞かせボランティア、図書館音訳者等と図書館との連携に努めた。 実績値 図書館ボランティア 18名 読み聞かせボランティア 41名 図書館音訳者 14名 【今後の方向性】 →各ボランティアとの連携強化に努める。	【実績】 ・図書館ボランティア、読み聞かせボランティア、図書館音訳者等と図書館との連携に努めた。 実績値 図書館ボランティア 15名 読み聞かせボランティア 38名 図書館音訳者 14名 【今後の方向性】 →各ボランティアとの連携強化に努める。	【実績】 ・図書館ボランティア、読み聞かせボランティア、図書館音訳者等と図書館との連携に努めた。(新型コロナウイルスにより図書館での活動はなし) 実績値 図書館ボランティア 15名 読み聞かせボランティア 36名 図書館音訳者 13名 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →新しい生活様式を踏まえたボランティアの活動方法を検討し、各ボランティアとの連携強化に努める。	進行中(一部達成)
		(2)地域との連携 ・地域との連携	・地域の文庫との共催事業の実施	【実績】 ・実施について検討した。 【今後の方向性】 →共催事業について実施に向けて課題を整理する。	【実績】 ・実施なし 【今後の方向性】 →共催事業について課題を整理する。	【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →共催事業については実施は現状では難しい	見直し	

第2次上尾市図書館サービス計画進捗管理表

基本方針	中項目	サービス計画項目	令和2年度最終目標	平成30年度の実施状況	平成31年度の実施状況	令和2年度の実施状況・第2次計画の総括及び今後の方向性	進捗状況 (令和3.4現在)	
市民とともに創る図書館	市民との連携、市民との協働	(2)地域との連携	・書店、専門家団体、NPOや福祉関係団体などとの連携	・図書館内で行政書士、司法書士などの専門家団体による相談会を実施、図書館は、相談会に合わせて図書館資料の展示を行う。 ・図書館を活用してNPOや福祉関係団体の主催事業や図書館との共催事業を実施	【実績】 ・実施について検討した。 【今後の方向性】 →共催事業について実施に向けて課題を整理する。	【実績】 ・実施なし 【今後の方向性】 →共催事業について課題を整理する。	【実績】 ・実施なし 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →共催事業について第3次サービス計画を進行する上で、課題を整理する。	検討中
		(3)図書館協議会	・委員構成	・公募委員を含めた委員構成への移行推進	【実績】 他市町村の委員構成を調査し、公募に向けた課題を検討した。 【今後の方向性】 →現任の図書館協議会委員の任期は令和3年7月31日までとなっており、令和3年度の改選に合わせて公募委員を任命できるよう検討を進める。	【実績】 ・図書館法及び図書館法施行規則に照らして、公募の課題を整理した。 【今後の方向性】 →現任の図書館協議会委員の任期を踏まえ、実施について判断していく。	【実績】 ・令和3年度の委員改選を踏まえ、委員構成の検討に着手した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第3次サービス計画の進行管理の継続性を踏まえ、公募は見送るが、引き続き、時宜に応じた幅広い人選を行っていく。	検討中
			・開かれた協議会	・審議内容などについて情報公開の実施	【実績】 ・審議会等の会議の公開に関する指針に基づき公開とした。 ・図書館Webサイトでの周知し、第2回会議は10名の傍聴者があった。 ・審議内容や当日の資料を図書館Webサイトで公開した。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。	【実績】 ・審議会等の会議の公開に関する指針に基づき公開とした(全5回)。 ・図書館Webサイトで開催の周知を行った。 ・審議内容や当日の資料を図書館Webサイトで公開した。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間中での維持・充実を図る。	【実績】 ・審議会等の会議の公開に関する指針に基づき公開とした(全4回)。 ・図書館Webサイトで開催の周知を行った。 ・審議内容や当日の資料を図書館Webサイトで公開した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →情報公開という点では、第3次サービス計画期間においても、会議の透明性に配慮する。	達成(継続)
	望ましい図書館運営体制	(1)図書館運営体制	・図書館運営体制	・十分な議論を経て決定した方法に基づいた図書館運営の実施	【実績】 ・図書館協議会での答申を受け、サービス向上と効率化の両立するため、カウンター業務委託の内容を見直した。 【今後の方向性】 →サービス向上と効率化の両立を目指し、検討を継続する。	【実績】 ・カウンター業務委託を入札により決定した。 【今後の方向性】 →委託先の変更と業務拡大の効果について検証していく。	【実績】 ・カウンター業務委託を入札かつ3年間の長期継続契約により決定した。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →開館時間の拡大や入札による業者選定など、利便性の向上や透明性の確保を進めたが、民間活力の導入効果をさらに高めていく。	達成(継続)
			・職員研修	・継続的な研修の参加と職場への還元	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →各種研修に参加し、職員の資質向上を目指す。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →各種研修に参加し、引き続き職員の資質向上を目指す。	【実績】 ・職場内研修を開催し、職員間で共有を図った。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →各種研修に参加し、引き続き職員の資質向上を目指すとともにその成果を共有する。	達成(継続)
		(2)開かれた図書館運営	・図書館の運営・サービス状況の公開	・「図書館要覧」、図書館ホームページなどから図書館の運営・サービスに関する必要な情報の公開	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →対応を継続し、計画期間での維持・充実を図る。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →第2次計画当初と比較し、情報量の増加や、有用性を向上を進めたが、第3次計画においても、維持・充実を図っていく。	達成(継続)
	・諸規則・基準などの公開		・誰もが確認できるように図書館の規則・基準の公開	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →要覧等に掲載の無い基準についての公開も検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【今後の方向性】 →その他の基準等を精査し、公開できるよう検討する。	【実績】 ・実施内容を継続中。 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →利用者により直接的な基準等も考慮し、第3次計画において、より利便性を高めていく。	進行中(一部達成)	
	(3)図書館における資金調達	・雑誌スポンサー制度の拡充	・雑誌スポンサーを確保・拡充 ・図書館資料費を外部から調達するため、継続的に努力	【実績】 ・スポンサー企業を募るパンフレットを作成し、商工課及び一部商業施設に設置した。 実績値 雑誌スポンサー企業数 3社(昨年比1社減) スポンサー企業寄贈額 143,000円分 【今後の方向性】 →拡充については、対策を検討していく。	【実績】 ・スポンサー企業を募るパンフレットを作成し、商工課及び一部商業施設に設置した。 実績値 雑誌スポンサー企業数 4社(昨年比1社増) スポンサー企業寄贈額 148,000円分 【今後の方向性】 →拡充については、対策を検討していく。	【実績】 ・スポンサー企業を募るパンフレットを作成し、商工課及び一部商業施設に設置した。 実績値 雑誌スポンサー企業数 3社(昨年比1社減) スポンサー企業寄贈額 93,000円分 【第2次計画の総括及び今後の方向性】 →拡充については、第3次計画を進めていく中で手法も含め、引き続き検討する。	達成(継続)	